

第74期

中間事業レポート

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

Think Globally
Act Locally

アネスト岩田株式会社

証券コード：6381

株主の皆さまには、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここにアネスト岩田グループ第74期第2四半期連結累計期間（当中間期：2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業レポートをお届けいたします。

本年4月より、次の3か年にわたる新たな中期経営計画がスタートいたしました。米中貿易摩擦やブレグジット問題などを背景に、世界経済は依然として不透明な状態が継続しておりますが、当社は前期までに行ったM&Aの成果を着実に高め、新型スプレーガンの発売など新製品の連続的な上市により世界のモノづくりに貢献することで、持続的な成長を目指してまいります。

このような状況の中、当中間期の業績は、売上高19,535百万円（前年同四半期連結累計期間対比1.1%増）、営業利益2,222百万円（同4.2%減）、経常利益2,352百万円（同9.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,483百万円（同10.2%減）となりました。100年企業に向けた各種投資は継続しており、特に利益面では厳しい結果となりましたが、株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役 社長執行役員

壺田 貴弘

2019年度連結業績予想と製品別売上高

2019年度の業績予想値は、為替レートを105円/ドル・115円/ユーロ・15.5円/元として計画したものです。

(単位：百万円)

		2019年度第2四半期実績		2019年度予想値（前年比較）			
		実績	構成比	目標額	構成比	増減額	増減率
売上高		19,535	100.0%	39,000	100.0%	193	0.5%
内 訳	圧縮機	10,590	54.2%	—	—	—	—
	真空機器	727	3.7%	—	—	—	—
	エアエナジー事業	11,318	57.9%	22,200	56.9%	△853	△3.7%
	塗装機器	6,594	33.8%	—	—	—	—
	塗装設備	1,623	8.3%	—	—	—	—
	コーティング事業	8,217	42.1%	16,800	43.1%	1,048	6.7%
営業利益		2,222	11.4%	3,800	9.7%	△539	△12.4%
経常利益		2,352	12.0%	4,000	10.3%	△701	△14.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		1,483	7.6%	2,400	6.2%	△547	△18.6%
為替レート		¥/\$ 124.32 ¥/€ 16.20 ¥/RMB	110.05 (実績) 124.32 115.00 15.50		105.00 (想定)		5.20 10.15 円高想定 1.22

※2019年度予想値及び想定為替レート（ユーロ）につきましては、2019年11月11日に修正開示をいたしました。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

株主還元政策（配当と自己株式の消却）

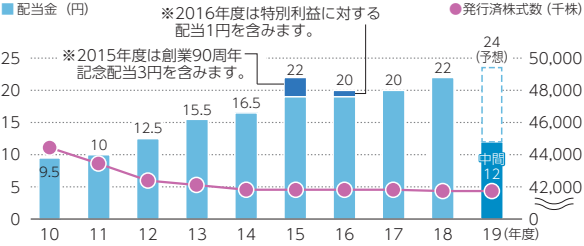
株主の皆さまに対する安定的な利益還元に努めることを重要な使命としております。

配当 配当方針・配当性向30%以上を基準とし、本中期経営計画の最終年度では35%以上を計画しております。また、最低でも年間3円を堅持いたします。

	第2四半期末(中間)	期末	合計
2018年度	11.00円	11.00円	22.00円
2019年度	12.00円	12.00円(予想)	24.00円(予想)

自己株式の消却 1株価値の向上を目的に継続的に実施しております。

配当金と発行済株式数（自己株式を除く）の推移



主要連結財務データ (単位:百万円)

	第72期 2017年度	第73期 2018年度	第74期中間 2019年度	第74期(予想) 2019年度
売上高	32,817	38,807	19,535	39,000
営業利益	3,824	4,339	2,222	3,800
経常利益	4,352	4,701	2,352	4,000
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	2,809	2,947	1,483	2,400
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	67.32	70.62	33.55	57.50
総資産	42,777	47,557	47,788	—
純資産	32,777	33,502	33,943	—
配当 (円)	20.00	22.00	12.00	24.00

(注) 企業会計基準第28号「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の公表に伴い遡及適用を行ったため、第72期2017年度について、遡及適用後の数値を記載しております。



第73期 定時株主総会（6月）

前回に引き続き本社で開催いたしました。総会後は懇談会のお時間を設けるとともに、3月に新設したコーティング事業の研究開発施設（名称：コーティングソリューションセンター・写真左）を含め、各種施設をご覧いただきました。株主の皆さまにより深く当社をご理解いただける貴重な機会となりました。



「統合報告書 2019」を発行（8月）



経営企画部
小原 まみ

近年、企業の持続的成長性や中長期的な価値創造プロセスが注目されていますが、それらに対し大きな影響を及ぼす要因とされているものがESG（環境・社会・ガバナンス）に関わる事項です。

当社ではこういった状況を鑑み、ステークホルダーの皆さまにアネスト岩田グループの企業価値をご理解いただくことを目的として、ESG情報と財務情報を総合的に掲載する統合報告書を初めて発行いたしました。

ぜひご一読いただけたら幸いです。

こちらよりご覧
いただけます。



導入事例 株式会社ヤッホーブルーイング様

安定性のある稼働、省エネ、サービス体制に高い評価 オイルフリースクロールコンプレッサ

日本を代表するクラフトビールのメーカ、ヤッホーブルーイング様。佐久醸造所の増産に伴い、引き続きオイルフリースクロールコンプレッサをご導入いただきました。

ご使用いただいてのご感想

エア回りをすべてお任せ。ブースタコンプレッサも新導入

コンプレッサのエアは主に計装用に使用しており、ビール製造では潤滑油を使用しないコンプレッサのオイルフリーエアであることが不可欠です。また、バックアップ運転機能が備わっているため、万が一のトラブルが生じた時でもエア供給がストップすることなく、安定稼働できるのが大きな魅力です。加えて省エネ効果が抜群に高く、アフターサービス体制が充実していることが信頼感につながっています。

また、最近導入したドイツ製のビールろ過装置では高圧エアが必要になるため、エア配管の部分増圧用にオイルフリーブースタコンプレッサを新しく設置しました。



▲増産に大形のオイルフリースクロールコンプレッサで対応



経営企画ユニット
古越 堅司 様(左)

広報ユニット
熊谷 美森 様(右)



▼新規導入したオイルフリーブースタコンプレッサ。省エネ効果の高い小型タイプを採用



新製品 新型スプレーガン「WIDER 1・WIDER 2」（8月）



WIDER 1・WIDER 2

特設サイトはこちらより
<https://wider.anest-iwata.jp/>



ハundsプレーガンで国内トップシェアを誇る当社としてさらなる品質と安定性を追求したモデルです。これまで培ってきた経験とノウハウをこの新モデル“WIDER”に注ぎました。



01

軽量化や高いグリップ性能。また、トリガーの先端形状をなだらかにすることで少量塗布が可能。



02

空気キャップ部分のネジピッチを変更したことで、従来の半分の回転で締め込みが可能。



03

塗料の噴霧量を調整するパタン調節装置を改良し、より直感的な操作が可能。



04

空気量を調整する開孔部を大きく均一にすることで、安定した塗装が可能。

秋田工場 ダイカストマシンを増設しました(7月)

秋田工場ではスプレーガンの本体部分をダイカストで casting しています。

ダイカストは、精密な寸法・正確な仕上がり、美しい表面、優れた強度を持つ複雑な形状の製品を大量生産することができます。

新型のスプレーガン、WIDER1・WIDER2の発売に合わせ、稼働を開始しました。

今回の設備の増強により、スプレーガンの品質の向上と安定した生産ができるようになります。さらに今後も新製品の生産を計画しており、販売の増加に対応してまいります。



※ダイカストマシンとは
アルミのかたまりを高温(約690℃)で溶解し、金型に流し込んで瞬時に圧縮して成型する設備。

福島工場 テレビCMに出演(8月)

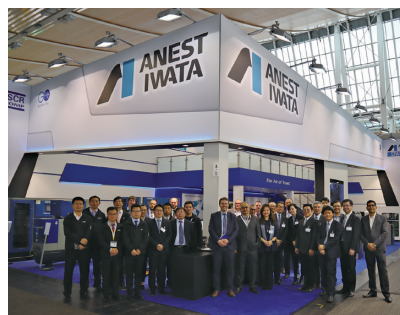
DMG森精機様のテレビCM・「DMG MORI X Front Runner」に福島工場が出演しました。これは同社の工作機械のユーザ企業が交替わりで出演しているもので、当社からは従業員が工作機械を使用している様子やインタビューなど、実際の製造現場におけるリアルな映像が映し出されています。WEB版映像も同社のウェブサイトに掲載されていますので、ぜひ合わせてご覧ください。



テレビCM



WEB版映像



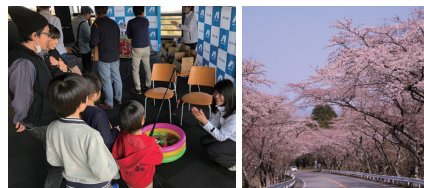
「Hannover Messe 2019」に出展(4月)

Hannover Messeは、産業技術に関する複数の専門展示会が開催されるドイツの複合展示会です。これらの専門展示会の多くは、世界最大規模、または欧州最大規模であるため、世界最大の産業専門展示会と呼ばれています。毎年、世界約100カ国から、約5,000社の出展者、20万人以上の来場者、そして約3,000人の報道関係者が訪れます。今年はメルケル首相も視察しました。

アネスト岩田ターンパイプ箱根 イベント協賛

各種イベントに協賛いたしました。

「桜のトンネルまつり」(4月)



真空ポンプの吸引力を活用した真空釣り堀

ジュンブライドイベントでウェルカムボードを贈呈(6月)



当社のエアブラシで制作

バイクイベント「2019 Webike CAFE Meeting」(8月)



エアブラシのデモンストレーション
(エアブラシアーティスト：岩崎雅一氏)

会社概要 (2019年9月30日時点)

Company Information

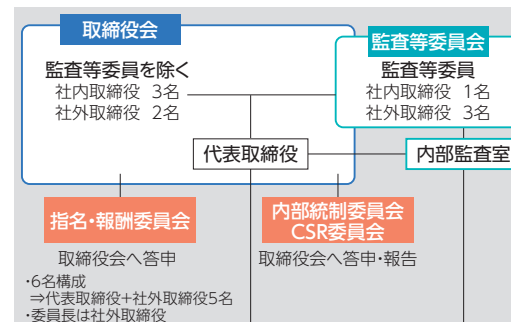
会社の概要

商号 アネスト岩田株式会社 (ANEST IWATA Corporation)
創業 1926年5月1日
設立 1948年6月2日
資本金 3,354,353,175円

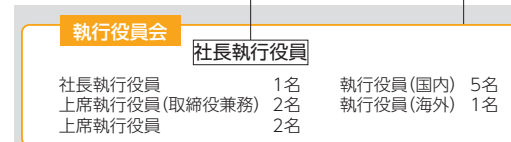
従業員数 499名 (連結子会社含む1,758名)
本社 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
工場 秋田、福島
営業拠点等 仙台、横浜、名古屋、大阪、福岡

体制と役員氏名

【経営機関】



【執行機関】



【取締役・監査等委員である取締役】

代表取締役	壺田 貴弘	取締役 監査等委員(常勤)	鈴木 正人
取締役	岩田 一	社外取締役 監査等委員	大島 恭輔
取締役	深瀬 真一	社外取締役 監査等委員	高山 昌茂
社外取締役	松木 和道	社外取締役 監査等委員	森 敏文
社外取締役	米田 康三		

【執行役員】

社長執行役員 経営管理本部長	壺田 貴弘	執行役員 海外：1名 国内：5名 エアエナジー事業部 国内販売会社 社長	亀原 信和
上席執行役員：4名 コーティング事業部長	岩田 一	北米統括	Gary Glass
エアエナジー事業部長 福島工場長	深瀬 真一	経営企画部長	鷹野 巧一
コーティング開発部長 東アジア市場統括	大澤 健一	品質保証部長	武田 克己
先端技術研究所 新規事業開発担当	塚本 真也	経営管理本部 副本部長 人事総務部長	橋本 隆司
			三好 栄祐

8/16 「家族でワクワク体験DAY2019」

SMBC日興証券様の主催で、社会学習プログラムとして毎年開催されている「家族でワクワク体験DAY2019」へ今年も参加。小学生とご家族に、アネスト岩田の活動を紹介いたしました。エアブラシなどの製品や世界中にある拠点等についての説明やクイズも実施。特に新幹線の塗装映像を皆さん興味深くご覧になっていました。



SMBC日興証券 横浜支店様

8月～9月 夏季インターンシップ開催

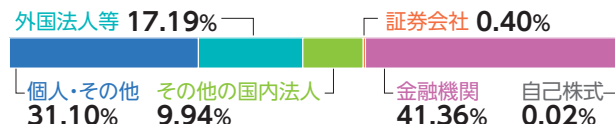
夏と冬に開催しているインターンシップ。今夏は、8月～9月の間に5回開催し、約30名の学生が参加。製品の分解組立や使用体験などをとおして、アネスト岩田の仕事に触れるプログラムとなっています。従業員との交流も含め、社風や働くことへのイメージを持っていただけでした。



株式の状況

発行可能株式総数	189,290,000株
発行済株式の総数	41,738,802株 (自己株式6,703株を除く)
株 主 数	2,814名

所有者別株主分布状況



大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,678	8.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,666	6.4
第一生命保険株式会社	2,272	5.4
アネスト岩田得意先持株会	1,786	4.3
アネスト岩田仕入先持株会	1,764	4.2

【お知らせ】株券を預託しなかった株主さまへ

株券電子化の前に証券会社等を通じて証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託しなかった株主さまの株式については、特別口座管理機関(みずほ信託銀行)にて管理しており、これを特別口座といいます。
そのままでは市場での売却ができない等の制約がありますので、お心当たりの株主さまは、お早めに取引のある証券会社への振替をお願いします。
お手続きの詳細は、上記のみずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
経営企画部 TEL (045) 591-9344 FAX (045) 591-9398



ホームページアドレス
<https://www.anest-iwata.co.jp>



表紙デザインに用いているロゴについて



グローバル・ニッチ市場へ「THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY」、100年企業となり、持続的成長へ向けてという方針を掲げ、2019年度から2021年度の中期経営計画のロゴとしました。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月中
基準日 3月31日
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
【取扱店】みずほ証券株式会社及びみずほ信託銀行株式会社全国各支店

公告方法 電子公告(下記 当社ホームページにて掲載)。
ただし、事故その他の事由で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式の各種手続きについて

- 株主さまの住所変更、買取・買増請求書その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主さまの各種手続きは買取・買増請求書を含め、上記の特別口座の管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店でお受け取りいただけます。

単元(100株)未満株式をお持ちの株主さまへ

単元未満株式は、証券市場で売買できません。しかし、株主さまは当社に対して単元未満株式の買取(株主さまの売却)または買増(株主さまの購入)をご請求いただくことで、単元未満株式を売却または1単元株式に整理することができます。ご希望の方はお取引のある口座管理機関にお問い合わせください。

見通しに関するご注意事項

本報告書に記載されている情報につきましては、当社の計画、業績など将来の見通しに関する記述が含まれており、これらの記述は、その時点で入手可能な情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提条件に基づいています。実際の業績は、さまざまな要素により、これらと異なる結果となり得ることをご了承ください。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。